

■ 指定管理者制度導入施設 モニタリングシート ■

評価年度

令和元年度

1 基本情報

公の施設名	津久井又野公園、相模湖林間公園、小倉テニスコート、小倉プール、名倉グラウンド、ふじのマレットゴルフ場
指定管理者名	津久井グループ運営共同企業体(構成団体:公益財団法人相模原市まち・みどり公社、東海体育指導株式会社)
指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
施設設置条例	相模原市都市公園条例、相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例
施設の設置目的	公共の福祉の増進に資する。(都市公園法第1条) 都市における環境保全、景観形成、防災及びレクリエーション効果の実現。 生涯スポーツ社会の実現や豊かなスポーツライフの実現(平成23年3月:市スポーツ振興計画) スポーツの振興及び市民の体力と健康を増進するために設置(相模原市立グラウンド等体育施設に関する条例第2条)
施設概要	【津久井又野公園】 所在地:緑区又野829 管理面積:4.42ha 主な施設:テニスコート、多目的グラウンド、こども広場 【相模湖林間公園】 所在地:緑区若柳1432-2 管理面積:9.72ha 主な施設:野球場、テニスコート、ゲートボール場 【小倉テニスコート】 所在地:緑区小倉1 管理面積:0.57ha 主な施設:テニスコート 【小倉プール】 所在地:緑区小倉1番地 管理面積:1.46ha 主な施設:屋外プール 【名倉グラウンド】 所在地:緑区名倉1000番地 管理面積:5.63ha 主な施設:テニスコート、多目的グラウンド、ゲートボール場、多目的室 【ふじのマレットゴルフ場】 所在地:緑区吉野1010番地1 管理面積:4.12ha 主な施設:マレットゴルフ場
施設所管課	津久井地域環境課、スポーツ課

2 管理実績

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
又野	【多目的グラウンド】利用者数合計	38,320	45,878	34,661			
	【テニスコート】利用者数合計	8,182	8,654	6,861			
林間	【野球場】利用者数合計	26,329	22,454	20,551			
	【テニスコート】利用者数合計	21,031	19,011	14,654			
	【ゲートボール場】利用者数合計	8,994	6,888	5,784			
小テ	利用者数合計	16,442	16,863	14,486			
小プ	利用者数合計	23,441	30,231	22,641			
名倉	【多目的グラウンド】利用者数合計	24,076	24,608	9,748			
	【テニスコート】利用者数合計	3,766	4,919	1,756			
	【ゲートボール場】利用者数合計	1,970	3,056	1,416			
	【多目的室】利用者数合計	6,496	6,246	2,856			
ふじの	利用者数合計	11,720	11,519	9,689			
利用料金合計(円)	24,198,690	26,118,460	21,553,350				

3 成果指標の達成度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
B	令和元年東日本台風(台風第19号)や新型コロナウイルス感染症拡大防止による施設閉鎖等の影響が大きかったため、利用件数や利用者数の減少は止むを得ない状況である。

指標 1	津久井又野公園
指標名 (単位)	多目的グラウンドの利用件数(件)
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間の多目的グラウンドの利用件数(件)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	1,260	1,260	1,260	1,260	1,260		
実績値 (単位)	1,142	1,163	993				
達成度 (%)	90.6%	92.3%	78.8%				

指標 2	津久井又野公園
指標名 (単位)	テニスコートの利用件数(件)
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間のテニスコートの利用件数(件)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	2,430	2,430	2,430	2,430	2,430		
実績値 (単位)	1,930	1,978	1,629				
達成度 (%)	79.4%	81.4%	67.0%				

指標 3	相模湖林間公園
指標名 (単位)	野球場の利用件数(件)
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間の野球場の利用件数(件)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	550	550	550	550	550		
実績値 (単位)	517	541	502				
達成度 (%)	94.0%	98.4%	91.3%				

指標 4	相模湖林間公園
指標名 (単位)	テニスコートの利用件数(件)
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間のテニスコートの利用件数(件)

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	3,520	3,520	3,520	3,520	3,520		
実績値 (単位)	3,270	3,112	2,877				
達成度 (%)	92.9%	88.4%	81.7%				

指標 5		相模湖林間公園					
指標名 (単位)	ゲートボール場の利用件数(件)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間のゲートボール場の利用件数(件)						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	650	650	650	650	650		
実績値 (単位)	714	530	450				
達成度 (%)	109.8%	81.5%	69.2%				

指標 6		小倉テニスコート					
指標名 (単位)	テニスコートの利用件数(件)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 ※実績件数は1コマ(2時間)を1件としてカウントする。						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	4,610	4,610	4,610	4,610	4,610		
実績値 (単位)	4,624	4,584	4,036				
達成度 (%)	100.3%	99.4%	87.5%				

指標 7		小倉プール					
指標名 (単位)	プールの利用者数(人)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績利用者数÷目標利用者数×100						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	27,620	27,620	27,620	27,620	27,620		
実績値 (単位)	23,441	30,231	22,641				
達成度 (%)	84.9%	109.5%	82.0%				

指標 8		名倉グラウンド					
指標名 (単位)	多目的グラウンドの利用件数(件)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間の多目的グラウンドの利用件数(件)						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	680	680	340	680	680		
実績値 (単位)	962	937	490				
達成度 (%)	141.5%	137.8%	144.1%				

※名倉グラウンドの施設については、令和元年東日本台風の影響により発生した土砂置場として利用されたため、約半年間施設の利用ができなかったことから、目標値を1/2に設定した。(以下、同様)

指標 9		名倉グラウンド					
指標名 (単位)	テニスコートの利用件数(件)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間のテニスコートの利用件数(件)						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	820	820	410	820	820		
実績値 (単位)	987	904	378				
達成度 (%)	120.4%	110.2%	92.2%				

指標 10		名倉グラウンド					
指標名 (単位)	ゲートボール場の利用件数(件)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間のゲートボール場の利用件数(件)						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	210	210	105	210	210		
実績値 (単位)	312	279	150				
達成度 (%)	148.6%	132.9%	142.9%				

指標 11		名倉グラウンド					
指標名 (単位)	多目的室の利用件数(件)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績件数÷目標件数×100 年間の多目的室の利用件数(件)						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	590	590	295	590	590		
実績値 (単位)	655	523	242				
達成度 (%)	111.0%	88.6%	82.0%				

指標 12		ふじのマレットゴルフ場					
指標名 (単位)	マレットゴルフ場の利用者数(人)						
指標式と指標の説明	達成度(%)=実績人数÷目標人数×100 年間のマレットゴルフ場の利用者数の合計(人)						
項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (単位)	13,950	13,950	13,950	13,950	13,950		
実績値 (単位)	11,720	11,519	9,689				
達成度 (%)	84.0%	82.6%	69.5%				

4 事業の実施状況

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	参加者から好評をいただいている事業を実施しているが、例年同様の事業となっているので、新規事業を実施するよう図られたい。

市が指定する事業

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
(なし)			

自主事業 津久井又野公園

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
津久井地域テニススタンプラリー	5月～8月	津久井地域のテニス場4施設でスタンプラリーを開催し、2施設以上で計3回利用した方に景品をプレゼントした。	○
公園スタンプラリー	11月～1月	公社が管理する公園7か所でスタンプラリーを開催し、3公園以上で4つのスタンプを集めた方に、景品をプレゼントした。	○
初心者テニス教室	4月～12月	NPO法人めいぶるとの共催事業。年間通して4クール開催した。	△
ジュニアテニス教室	4月～12月	NPO法人めいぶるとの共催事業。年間通して4クール開催した。	○
花壇づくり	6月～11月	地域の方と一緒に花壇に季節の花を植えた。	○

自主事業 相模湖林間公園

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
津久井地域テニススタンプラリー	5月～8月	津久井地域のテニス場4施設でスタンプラリーを開催し、2施設以上で計3回利用した方に景品をプレゼントした。	○
公園スタンプラリー	11月～1月	公社が管理する公園7か所でスタンプラリーを開催し、3公園以上で4つのスタンプを集めた方に、景品をプレゼントした。	○
中学ソフトテニス練習会	5、11、1月	地元の中学生を集めて、ソフトテニスの指導を行った。	○
硬式野球練習会	9月	硬式野球のできる球場で、野球の面白さを体感してもらった。	△
ラベンダースティック作り教室	6月	地域で採れたラベンダーを使って香り豊かなラベンダーを作った。	○

自主事業 小倉テニスコート

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
津久井地域テニススタンプラリー	5月～8月	津久井地域のテニス場4施設でスタンプラリーを開催し、2施設以上で計3回利用した方に景品をプレゼントした。	○
初心者テニス教室	4月～11月	NPO法人めいぶるとの共催事業。年間通して4クール開催した。	○
ジュニアテニス教室	4月～11月	NPO法人めいぶるとの共催事業。年間通して4クール開催した。	○
テニスまつり(ふれあい交流会)	10月	テニス教室受講者が日頃の成果を発揮するテニスイベントを実施した。	○
イルミネーション事業	12月	イルミネーションで冬の施設を明るく照らし、温かい雰囲気づくりをして来場者に楽しんでもらった。	○

自主事業 小倉プール

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
こども水泳教室	7月～8月	夏休みを利用し、周辺地域のこども達に目標に向かってチャレンジする経験と水泳の楽しさを体験してもらった。	◎
キッチンカー	7月～8月	利用者サービス向上のため来場者へ飲食のサービスを提供した。	○
夏休みプールスタンプラリー	7月～8月	市内5施設のプールのうち、4施設利用した方に、景品をプレゼントした。	○
幼児プール無料貸出	7月～8月	オムツを付けた幼児の利用に対応するため、ビニールプールの無料貸出を行った。	◎
ジュニアライフセーバー教室	7月	ジュニアを対象に救助方法やAED、心肺蘇生を教えた。	◎

自主事業		名倉グラウンド	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
津久井地域テニススタンプラリー	5月～8月	津久井地域のテニス場4施設でスタンプラリーを開催し、2施設以上で計3回利用した方に景品をプレゼントした。	○
少年少女サッカー大会	5月	市内のサッカー団体と連携してサッカーの基本指導を行い、子どもたちの健全な心身を育成した。	△
ウォールクライミング教室	6月	施設のクライミングボードを使い、山登りを体験してもらった。	○
花壇づくり	9月～10月	地域の方と一緒に花壇に季節の花を植えた。	○

自主事業		ふじのマレットゴルフ場	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
花壇づくり	6月～11月	地域の方と一緒に花壇に季節の花を植えた。	○
マレットゴルフ大会(マレット桜大会)	4月	施設利用者を対象に日頃の成果を発揮する場として大会を開催した。	◎
やまなみ温泉マレットゴルフ大会	10月	やまなみ温泉主催事業。地域施設と連携し利用者の健康増進及び親睦を深める大会を開催した。	○

5 利用者の満足度

評価 (5評価)	評価理由・委員会意見
A	6施設中3施設において達成度が110%を超えており、平均でも105.9%と高い水準となっている。さらに昨年度よりも若干ではあるが増加していることは評価できる。

利用者満足度調査 6 施設の平均値

調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を対象者に紙で配布。実施期間等については、個別表参照
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値 (%)	91.5%	91.4%	95.3%				
達成度 (%)	101.6%	101.5%	105.9%				

利用者満足度調査 津久井又野公園

調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を対象者に紙で配布。 時期: 令和元年6月～9月 サンプル数: 90名
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目 (単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値 (%)	94.9%	88.9%	92.1%				
達成度 (%)	105.4%	98.8%	102.3%				

利用者満足度調査 相模湖林間公園

調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を対象者に紙で配布。 時期: 令和元年6月～9月 サンプル数: 192名
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値（％）	95.1%	93.7%	96.8%				
達成度（％）	105.7%	104.1%	107.6%				

利用者満足度調査	小倉テニスコート
調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を利用者等に紙で配布。時期：令和元年6月～9月 サンプル数：143名
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値（％）	77.1%	78.5%	84.5%				
達成度（％）	85.7%	87.2%	93.9%				

利用者満足度調査	小倉プール
調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を利用者等に紙で配布。時期：令和元年7月～8月 サンプル数：153名
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値（％）	93.1%	92.9%	100.0%				
達成度（％）	103.4%	103.2%	111.1%				

利用者満足度調査	名倉グラウンド
調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を対象者に紙で配布。時期：令和元年6月～9月 サンプル数：161名
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目（単位）	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値（％）	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値（％）	92.4%	96.4%	99.4%				
達成度（％）	102.7%	107.1%	110.4%				

利用者満足度調査	ふじのマレットゴルフ場
調査手法/サンプル数	あらかじめ用意した設問を対象者に紙で配布。 時期:令和元年6月～9月 サンプル数:104名
目標値の基準	利用者満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の合計の割合

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値 (%)	90.0%	90.0%	90.0%				
実績値 (%)	96.1%	97.8%	99.0%				
達成度 (%)	106.8%	108.7%	110.0%				

取組事項	時期	取組内容
ご意見箱(全施設)	通年	施設受付にアンケートBOXを設置し、利用者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容については、従事者会議で共有を図り、対応に努めている。
インスタグラムアカウント開設(相模湖林間公園のみ)	通年	公園の風景、施設、臨時閉鎖などリアルタイムな情報を投稿することで、公園の集客や認知度UPに繋げる。また、SNSにインスタグラムを選んだ理由としては、環境の良さを伝えていくには画像投稿が最適と考えたためである。

6 施設の経営状況

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
C	予算執行状況についてマイナス決算となっている。台風19号や新型コロナウイルス感染症防止での施設閉鎖による利用料金収入の減が要因である。

施設の収支概要

※直近3年間について記載

(千円)

項目	平成29年度	平成30年度	令和元年度
収入 (a)	98,972	99,148	97,167
指定管理料	79,121	79,264	79,842
利用料金収入	18,172	17,902	15,637
その他の収入	1,679	1,982	1,688
支出 (b)	103,148	102,695	100,258
人件費	53,670	55,030	55,845
本社管理経費	7,214	5,916	4,770
その他の支出	42,264	41,749	39,643
本体事業収支 【(a)-(b)】 (c)	-4,176	-3,547	-3,091
自主事業収入 (d)	163	188	132
自主事業支出 (e)	312	363	225
自主事業収支 【(d)-(e)】 (f)	-149	-175	-93
全体収支 【(c)+(f)】	-4,325	-3,722	-3,184
備考			

団体の財務状況	団体本体の経営状況について若干の懸念がある。
---------	------------------------

7 管理業務の履行状況

検査方法	市チェックリストに基づき検査を実施。
実施時期	令和2年9月

検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	
有	施設の老朽化が進む中、また、厳しい予算の中で部分修繕を施し施設維持に努めていることから加点するもの。	

8 指定管理者の自己評価

成果指標の達成度について、名倉グラウンドは達成することができましたが、その他の施設については目標を達成することが出来ませんでした。主な要因としては、新型コロナウイルスによる施設閉鎖の影響が大きいと考えられます。しかし、利用者の満足度に関しては、小倉テニス以外は目標を達成することができました。小倉テニスは、テニスコートの老朽化が主な要因と考えられ、他の施設などについては、利用者の要望を実現するなど利用者の満足度を上げています。また、公園の管理については、高木等の剪定を適切に行い安全安心に寄与するべく公園全体の明るさを確保しました。自主事業につきましては、新型コロナウイルスの影響で開催件数は、少なくなりましたが実施することができました。

施設設備につきましては、各施設とも老朽化が著しく抜本的な改修が必要な状況です。

9 所管課意見

利用者数及び利用料収入は、すべての施設で昨年度より下回った。台風19号の影響や新型コロナウイルス感染症防止による施設の閉鎖が大きな要因であるが、施設の老朽化も一つの要因である。

各施設は老朽化が著しい中ではあるが、簡易修繕や日々のメンテナンスを行い、利用者に快適な活動の場を提供できるよう努力している。

利用者満足度調査における総合的な満足度の結果においては「満足」「やや満足」が目標値を上回っており、適切な管理運営がなされていることがうかがえる。この水準が保たれるよう引き続き研修等の充実に努められたい。

自主事業について、施設の特性を活かした事業を展開しており、参加者からも好評を得ている。今後は、利用者のニーズをとらえながら新規事業を実施し、更なる充実した事業の展開に努められたい。

10 選考委員会意見

利用者満足度が高く利用者から愛されている施設である一方で、初めての利用者が少ない状況である。大半が屋外施設であり、難しい側面もあるが、経営状況も3年連続マイナスであることから、経営を安定させるため、現在利用しているSNS等を更に充実させ、旧市内から人を呼び込む等を行い、集客向上を目指してほしい。

